老朽原発うごかすな！ニュース
第１１７号
発行・老朽原発うごかすな！実行委員会
［連絡先］
090-1965-7102

能登半島地震の教訓生かし 老朽原発を停止し 動かすな！
緊急の関電前抗議集会に１００名が参加

「老朽原発うごかすな！実行委員会」は、１月１２日正午から「関電は約束を守れ！老朽３原発をただちに止めろ！関電本店抗議行動」を１００人の参加で開催しました。山本雅彦さんが開会挨拶で、能登半島地震直後に関電事業本部に、稼働している原発を直ちに停止を申し入れたが動かし続ける関電の姿勢を明らかにし「能登半島地震で明らかになった教訓を活かすならば、若狭の老朽原発即時停止しかありません。動かさずに廃炉を決断させよう」とアピール。

実行委員会の木原壮林さんは、能登半島地震で志賀原発における損傷、トラブル、避難道通行不能についての現状の報告と北陸電力の真実隠し過小評価を指摘し、岸田内閣の真実隠ぺい体質、原発稼働最優先の姿勢を批判しました。

もし珠洲原発が建設されていたら、志賀原発や柏崎刈羽原発が稼働していたら、この大地震でどうなっていたかと思うと背筋が冷たくなります。あらためて原発反対運動の重要性を再認識しました。

そして各地から参加者によるトークとシュプレヒコールで「老朽原発は即時停止し動かすな！」と訴えました。福井から参加した私も発言しました。１２月福井地裁で開かれた美浜３号運転差し止め仮処分の最後の審尋で関電の弁護団から「いつ起こるかわからない地震を争点にしているが、そもそも成り立つのか？」と問われました。そのまま関電の弁護団に問い返したいと思います。「地震列島の日本で地震に弱い老朽原発が存在してよいのか？」と。

しかし老朽原発美浜３号機は１８日にも再稼働されようとしています。再稼働するな！と美浜町での現地抗議行動を行うとともに、「能登半島地震の教訓を活かして、老朽美浜３号機を動かさないように美浜町や関西電力へ連絡して」と美浜町民へ宣伝行動を行いたいと思います。今回、全国のみなさんと一体となり、より大きな運動を広げていくぞと元気が出た抗議集会でした。

（オール福井反原発連絡会　事務局　林広員）

関電（左）に向けてシュプレヒコール

地震も事故も待ったなし 関電は原発うごかすな！

１月１２日、緊急の呼びかけにも拘らず、関電本店前に約１００名が結集され、「約束やぶりの関電許さない！老朽３原発ただちにとめろ！」を訴えました。この大阪も、ずいぶん揺れた能登半島大地震に、みなさん恐怖の思いを語られました。もし、珠洲に原発が建設されていたら、志賀原発や柏崎刈羽原発が稼働中だったなら、福島以上の大

能登半島地震の被災地のみなさんに 心からのお見舞いを申し上げます

惨事だった可能性もあります。若狭は、能登半島のすぐ隣。関電は、若狭の原発に問題ないとし、今月中旬にも、定期点検中の老朽原発美浜３号機の再稼働を画策しています。能登半島の地震がまだ続いているようなこの時期に。

今日、関電前に集まらなければならない理由は、あまりにも多く、あまりにも許せないから。「２０２３年末までに、使用済み核燃料の中間貯蔵地を見つけられなければ、老朽原発を止める」という約束はどうなった？見つけてないぞ！なんで、高浜１、２号機を止めないんだ。なんで、美浜３号機まで動かそうとしてるんだ。

1.12集会でまとめを語る木原さん

１時間半の間、福井から参加された方々をはじめ各地から、「福井での揺れはすさまじかった。」「何で関電は、一旦若狭の原発を止めないんだ。」「美浜３号動かすな！」等、関電を糾弾するアピールが続きました。その間、４回の怒りの大シュプレヒコールが、そびえ立つ関電ビルに叩きつけられました。

今年こそ　原発全廃に向けて前進しよう！

今後の行動にご参加ください。美浜３号機再稼働の１月１８日は、もちろん現地行動に行きます。（美浜原発向かいの公園に１１時４５分集合）美浜３号機差し止め仮処分の決定が出る前に、裁判所の回りで「大地震に学べ！差し止めの決断を！」を訴えます。（１回目は２月６日大阪地裁東門８時集合）決定がどちらに転ぼうとも、３月３１日に美浜で大集会を開催します。６月９日には、能登半島大地震が起きても、原発推進への暴走を止めない岸田政権を糾弾する大集会を大阪で開催します。どうかみなさんご予定ください！

（老朽原発うごかすな！実行委員会）

子どもたちや若者世代に原発ゼロの社会を　一刻も早く

私は神戸で保育園をやっています。もう５０年も経ちました。その目的の一つは、子どもに自由を！と子どもに安全な食べ物を！です。

もしも、若狭湾の老朽原発や志賀原発が大地震で福島の原発のように大爆発を起こし、放射能を撒き散らしたら、琵琶湖の水や食べ物を給食にだすことはできません。若狭湾から風速１０メートルの風が吹くと、阪神間に１～２時間で放射能は到達します。

アピールする田中さん（1月12日）

阪神地域は電力の大消費地です。その電力を発生させるべく電力会社は人口密集地でない若狭湾地方に原発を「原発銀座」といわれるほどに沢山建設しました。若狭の海辺に行くと高浜原発などが直ぐ目の前に見えます。原発現地の方々には本当に申し訳ないです。本当に巨大な電力を必要とするなら神戸や大阪に設けるべきです。何故そうしないのか？超危険だと暗黙のうちに彼らは認めているからです。

ドイツは２０００年に国策として「脱原発」を決め、新規建設や操業を止める方向に転換し、２００２年に改正原子力法を制定しました。そして２０５０年までに自然エネルギーを５０％までに高める方向に向かっています。（すでに５０％近くとの指摘も）

私たちの保育園や北区にある保育専門学校の屋根に太陽光発電のソーラーパネルを設置しています。みなさん。私が住む近くの小学校の屋根に大きなソーラーパネルが設置されていますし、改修中の小学校の屋根にも大きなパネルが設けられようとしています。東京都は、新築の住宅に太陽光パネルの設置の義務化を進めているようです。

関西電力は危険な原発を、まして老朽原発を即刻廃炉にすべきです！

（ちびくろ保育園　田中英雄）